

令和8年度 企業見学会

9月3日「特別養護老人ホーム 芽室けいせい苑」にて見学会を開催しました。

今回の見学会は、仕事の魅力発見フェス参加者に対し、体験した仕事を企業現場で見学するものです。

当日は3事業所から6名の求職者に参加いただきました。



芽室けいせい苑 リネン業務

仕事の魅力発見フェスでは洗濯物の仕分けとたたみ方を体験しました。実際の仕事を拝見し、洗濯物の多さに皆さん驚いていました。



業務用洗濯機の操作

洗濯の時間や使用する洗剤の量など、洗濯機の設定から始まります。終わるまでの時間を確認しながら、他の仕事をしていきます。



基本的なたたみ方を確認

利用者さんの大切な衣類を扱っていることを忘れずに仕事をしているそうです。汚れだけではなく、縮まないように洗い方の確認もしています。



利用者さんの名前が見える工夫

120名の利用者さんの名前とユニットを覚え、仕分けをしています。誰のものがわかるように、名前の部分を上にするようにたたむことも必要です。

企業見学会を終えて

仕事の魅力発見フェスは仕事の一部分を切り取って体験するため、環境面などはわかりません。仕事を実際に見ることで、同時進行でたくさんのことをされていることを知り、仕事の全体像の把握につながったようです。今回の見学では、洗濯・たたみ・仕分け・届ける・清掃などの複数の仕事が組み合わさっていることがわかりました。合間を縫ってほかの仕事をしたり、残り時間を見ながらその時間でできる仕事を考えられるなど、臨機応変な対応ができる力が必要なことを学びました。



全10回の企業見学会に、延べ97名の方がエントリーしてくれています。

仕事の魅力発見フェス→企業見学会→体験実習と、求職者に向けての活動を展開しています。

見学会に参加し、その場で体験実習の希望を伝えてきた方がいらっしゃるなど、実際に働いている様子を見ることで不安が解消され、モチベーションにもつながったと感じています。

企業への雇用義務が引き上げられる中、A型・B型の利用者が支援を受けて就職する人数は決して多くはありません。働きたい人・雇用をしたい企業双方の希望が叶う地域になっていけるよう、今後も様々な活動を提案してまいります。